友愛
発行所
友愛青年連盟
東京都文京区音羽1-7-1
電話 東京(941)2801
発行人　永田　清成
編集人　斎藤久十志
定価　1部　70円

'85国際青年の年に向けて

今、世界に広げよう友愛の輪！

昭和五十九年度
事業推進メインテーマ決定！
第一回中央常任委員会開催

昭和五十九年度第一回中央常任委員会が五月十日本部事務所にて開催された。社会開発のための事業推進メインテーマ、新執行部役員、特別委員会、外局、加盟団体派遣委員を決定した。また、中央指導者研究協議会（第二十八回リーダースキャンプ）を七月二十日 二十一日 二十二日に軽井沢友愛山荘にて開催することを決定した。

永田委員長を中心とした新執行部が誕生し、強力に事業を推進して行くことが決定された。

第19次東南アジア使節団

去る五月十日 午後1時より、本部事務所において昭和五十九年度第一回中央常任委員会が開催された。中央常任委員十名全員が出席（委任状出席者を含む）し、第三十一回全大会決定事項について審議した。その結果本年度社会開発のための事業推進メインテーマ「'85国際青年の年へ向けて今世界へ広げよう友愛の輪」を決定し、全員一同で強力に事業を推進めることになった。また、執行部役員を選考し、本年度は、中央常任委員会と執行部会を同で開くことを決定した。さらに、特別委員会に国際青年年対策委員会を設け、対策委員長に中央常任委員の高橋伸治君が選任された。外局及び加盟団体派遣委員もあわせて選考された。

これによって、永田委員長を中心とした新執行部体制が確立され執行部が中心となって本年度事業を推進して行くことになった。

全国大会に於いて出席者より要望があった中央指導者研究協議会（第二十八回リーダースキャンプ）の開催時期を早めることについて検討した結果、七月二十日（金）二十一日（土）二十二日（日）に軽井沢友愛山荘にて開催することになった。創立二十一年目の新たな出発として、友愛の故郷ともいえる軽井沢友愛山荘を会場として選び出した。

また、政経研究会を開催することが決定し、渡辺望教育部長が中心となって、政治、経済、国際関係、社会文化等を幅広く研究して行くことが決定した。毎月一回二十人程度の規模で学者を主に対象として友愛社会実現のためのリーダーの養成を目的として開催して行くことになった。

員との交流。
関係行政官公庁の訪問。
青年活動、教育、福祉、産業、文化施設などの視察。
現地青年学生等との懇談。
上記活動を通じ、アジア青年のかかえる課題、日本青年の課題を考える。
参加金　十八万円（団体行動中の全経費および研修個別費等も含む。但し個人的経費は含みません）
応募資格　(1)本連盟会員、関係者及びその推薦のある者。(2)団員は十八才～三十五才までの男女。(3)心身が健康で、派遣団に従って規律ある行動ができる者。(4)帰国後、本連盟活動や青年活動にその経験を生かせる者。(5)事前研修および事業の全日程に参加できる者。
締切　昭和五十九年七月二十日
選考　応募者の中から適格な者を中央常任委員会で選考し、決定する。
申込　(1)申込書（顔写真を貼付）一通。(2)申込金（参加者に応当）三万円。
事前研修　出発の前日（八月二十日）の午後一時より、東京にて行う。

期日	地名	時刻	便名	備考
8/20（月）	東京	13:00 集合	———	事前研修
8/21（火）	成田 香港	11:15 発 14:30 着	CX501	乗り換え
〃	香港 ペナン	15:45 発 20:45 着	CX721	マレーシア青年クラブ連盟による受入
8/25（土）	ペナン バンコック	13:05 発 13:45 着	MH82A	サイアム青年クラブによる受入
8/29（水）	バンコック 香港	9:15 発 12:50 着	CX700	香港青年協会による受入
8/31（金）	香港 成田	16:30 発 21:15 着	CX500	空港にて解団

（現地の事情等で変更する場合があります）

第二十次
友愛東南アジア使節団

昭和五十九年事業計画に基づき第二十次友愛東南アジア使節団募集要項が発表された。

今回の使節団は、昭和五十年に第一回友愛東南アジア使節団が始まって以来、第二十回目を数えることとなった。団先端が育ってきた、東南アジアの国々との友愛交流という友愛の輪は、今回で二十才を迎えることになり、始めて成人として第一歩を踏み出すことになるのである。

諸先輩などに多くの方々の努力と研鑽に感謝し、より大きく友愛の輪を広げなければならない。

募集要項
主催　友愛青年連盟
後援　財団法人日本友愛青年協会
期日　昭和五十九年八月二十二日(水)～三十一日(金)
派遣人員　十二名（役員を含む）
訪問国　タイ、マレーシア（ペナン）、香港
協力　サイアム青年クラブ、マレーシア青年クラブ連盟
香港青年協会
内容　各国受入れ団体の役員、会員との交流。
関係行政官公庁の訪問。
青年活動、教育、福祉、産業、文化施設などの視察。
現地青年学生等との懇談。
上記活動を通じ、アジア青年のかかえる課題、日本青年の課題を考える。

会費納入のお願い

昭和五八年度の会費未納の各組織、個人会員の皆様は早急に会費を納入して下さい。

〈地区〉
会費額　五千円

〈個人会員〉
会費額　四千円
（いずれも年額。入会金は千円です）

〈支部〉
基本会費二万円＋（一〇名を越えるその人数×千円）＝会費額

支部・地区は、登録会員名簿（氏名住所、生年月日を記入した連記名簿）と共に、次の通り納入して下さい。

昭和五十九年度
新執行部役員

（執行部）
組織部長　斎藤久十志
広報部長　中山達人
事業部長　渡辺正数
国際部長　馬渡龍治
教育部長　渡辺裕幸
経理部長　角田雄
（特別委員会）
財務委員会
委員長　永田清成
国際青年の年対策委員会
委員長　高橋伸治

（外局）
友愛福祉局長　斎藤久十志
中央教育指導部長　萩原直三

（加盟団体派遣委員）
中央青少年団体連絡協議会
委員　永田清成
委員　斎藤久十志
社団法人青少年育成国民会議
常任理事　永田清成
青少年とともにすすむ運動推進協議会
常任委員　斎藤久十志
「第十一回東南アジア青年の船」事業国内プログラム実行委員
中山達人

評議委員　丹羽恵造
事務局幹事馬渡龍治
世界青少年交流協会
理事　鳩山邦夫
評議員　永田清成
核兵器禁止平和建設国民会議
常任理事　永田清成

原稿のお願い

友愛新聞は、本部と各組織、各会員同志の連絡・情報交換にとって非常に重要なものです。

各組織での活動の気軽に書いて送って下さい。（写真もつけて）、また日頃、感じている社会問題などに対する意見も結構です。

会員の皆さんの声に満ちた機関紙にするよう努力をしていますので、皆様もご協力をして下さい。

（編集局）

ロスユースキャンプ派遣団員決定

ロサンゼルスオリンピック国際ユースキャンプ派遣団員について本連盟より推薦した阪本達哉（宮城）水野麻弥さん（愛知）四ツ釜邦彦君（埼玉）麻生大君（北海道）四名は、主催者（中央青少年団体連絡協議会）による選考の結果、派遣団員として決定した。

このロスユースキャンプは、第二十三回ロサンゼルスオリンピック大会の開催に併せて実施されるものであり、我国の青少年代表を派遣し真のオリンピック精神を体得させ、我国の青少年の国際的資質の向上と各国青少年との交流、研修によって相互の友好親善を深めることを目的とするものである。

尚、6月8日～10日にかけて事前研修会が水元青年の家にて開催された。

綱領

「われらは、自らの本質と使命にめざめ相互の人格を尊重し合う全一即多の原理に立つ。」
「われらは、民主主義の健全な発展のために、全体主義の排除、日本国民として公正な識見を確立する。」
「われらは、科学技術の限界をはっきり認識して文化的な福祉国家の建設に協力する。」
「われらは、全世界の人間的なつながりのもとに国際連帯の実現を図り、もって恒久平和と人類の福祉に寄与する。」

軽井沢へ集まれ！

友愛社会開発セミナー中央研究協議会（第二十八回友愛リーダースキャンプ）、軽井沢友愛山荘に決定

七月二十日㈮～二十二日㈰にかけて、軽井沢友愛山荘にて友愛社会開発セミナー中央研究協議会（第二十八回友愛リーダースキャンプ）が開催されることになった。

第二十二回全国大会大会議において、中央研究協議会（第二十八回友愛リーダースキャンプ）の開催時期を早めるよう要請があり、五月十日の第一回中央常任委員会でその開催時期及び会場を検討した。その結果、本年度は、七月二十日㈮～二十二日㈰にわたり、二泊三日の予定で、軽井沢友愛山荘にて開催されることになった。

友愛発祥の地とも言える軽井沢友愛山荘において、創立二十一年目を迎えた新たな出発の第一歩を踏み出すことは、大いに意義なことであろう。

また、二十二日㈰に開催される第五十五回中央委員会では、昭和五十九年度上半期事業の取り組みについて、さきの中央常任委員会で決定された。本年度事業推進テーマ「'85国際青年の年に向けて、今世界に広げよう友愛の輪！」と合わせて、具体的に審議、検討される。また、組織強化のための会員登録制の徹底についても審議されることになる。

全国の支部、連合会からの次代を担う若者の参加を期待します。

開催要項

主催　友愛青年連盟

期日　昭和五十九年七月二十日㈮午後三時集合　同二十二日㈰後二時解散

会場　軽井沢友愛山荘
〒三八九－〇一　長野県北佐久郡軽井沢町
TEL　〇二六七四－二－二七七

対象　本部役員（中央委員、中央常任委員、監査、統制委員）本部連合会役員（但し三十才以下）支部長、支部事務局長、地区責任者、本部が特に参加を認めた者

経費　往復鉄道運賃の実費（自由席特急券を含む）

※経費はレポート提出終了時に精算しますので、印鑑を用意して下さい。但し、全日報の三分の二以上出席した者。

参加費　五、〇〇〇円

定員　三〇名

申込　申込書に住所、氏名、年齢、所属組織名と役職を書き、七月十日までに本部へ申し込むこと。

	7月20日（金）	7月21日（土）	7月22日（日）
8：00			
9：00			
10：00		開講（1）	懇談会
11：00			
12：00		食事	食事
13：00			
14：00		開講（2）	レポート提出
15：00			
16：00		レクリエーション	
17：00			
18：00	受付	入浴・食事	
19：00	組織活動報告		
20：00		討論会	
21：00			
22：00			

内容
組織活動報告
講演(1)　講師　蔡原恭一氏（連盟参与）　演題「国際化社会の中の友愛青年」
講演(2)　講師　岸上眞太郎氏（EC委員会代表部報道室長）　演題「国際人としてのリーダーシップ」

坂野さんを囲んで

桑名支部に小さな親切実行賞！

六月七日㈭、津市名田の百五銀行において、小さな親切三重県本部（金丸重任代表）の昭和五十九年度総会が開催され、小さな親切実行者に実行賞が贈られた。

友愛青年連盟桑名支部（服部靖彦支部長、三十名）が、昭和五十一年以来、交通遺児をアイススケートなどもつき等に招待し、激励してきたことについて高く評価され、小さな親切実行賞が贈られた。

服部支部長をはじめとする友愛桑名支部の弛まぬ友愛運動に対して、このような賞が贈られたことは、今後の友愛運動にも大きなはげみとなることであろう。

桑名支部の今後の活躍を期待するものである。

日中緑のかけ橋

中国の荒れた大地を緑にしようと、日本のスギとヒノキの種子二十キロを持って訪中し、苗木作りに乗り出した人がいる。大阪府の北端、能勢町で、山林や田畑を経営する城阪泥氏（しろさか・みつや）がその人。

四年前、中国を訪れたとき、「山が荒れ、山林が少なく、樹種が悪い」と気づき、帰国後、中国の植林、緑化に協力できないものかと具体策を練ることにした。中国では長年にわたる戦争や燃料に使ったために森林が破壊され、現在国をあげて緑化に取り組んでいる。

氏は、昨春一度目の訪中の際、土壌を確かめ、日本の樹木の成育が可能と自信を深め、中国の大阪総領事館を通じて中国政府に意向を伝えるとともに、大阪府からも協力の約束を取りつけた。中国政府もこの申し出に喜び、場所は湖南省湘陽の県金洞林場と決まった。

「中国は日本文化の母の国。戦争でよい迷惑をかけているので、ご恩返しをしたい。いまに中国大陸、いや世界中を緑にしたいものやな」と緑化への情熱を語り、「これが私のライフワーク」ときっぱり言いきる。

氏は、二十年前、友愛青年同志会にて若き日の情熱を燃やした友愛運動家にもある。今日、その友愛精神が日中両国の緑のかけ橋となる原動力となったのである。

氏の今後の活躍を期待するものである。

「青少年指導者のための通信教育」第７期受講者募集！

この通信教育は広く青少年の育成や指導に携わる人々に青少年の実態や青少年に関する知識及び指導方法について学んでもらうことをねらいとして開講します。（受講期間は２年間です）

＊申し込み方法は次の通りです。

1．募集人数　１，０００人

2．受講料　８，０００円　（２カ年分）
別に集合研修に携わる費用として１０，０００円程度必要

3．募集期間　昭和５９年１０月末日まで随時受け付けています。

4．手続き　ハガキに住所・氏名・電話番号を明記の上、下記宛にお申し込み下さい。

5．申し込み・問合せ先
〒１５１　渋谷区代々木神園町３－１　国立青少年総合センター内
社団法人　青少年育成国民会議「通信教育」係
TEL　０３（４６０）４１５１

第10回鳩山杯争奪・友愛全日本英語弁論大会参加者募集！

友愛会日本英語弁論大会（通称鳩山杯）は、本年で第10回を迎えることになりました。本年も左記により開催することにかりましたので、ご案内申し上げます。

名称　第10回鳩山杯争奪・友愛全日本英語弁論大会
主催　友愛青年連盟
後援　外務省　ジャパンタイムズ　カナダ大使館、オーストラリア大使館、シャープシステムサービス他
（一部請申）
資格　25才以下　各大学の英語サークルの代表二名、または各英語学校の代表二名。
参加方法　参加者は、申込書および原稿、録音テープの到着により これを認める。
(1)参加申込書
(2)7分間プリペアードスピーチの原稿3部（A4判Wスペース、タイプしたもの、コピー可）
(3)プリペアードスピーチの録音テープ一本（学校名、サークル名、氏名、タイトルをテープの一番先に録音する）
(4)参加スピーチは未発表のものに限る。
(5)必要後のタイトル、結論の変更は認めません。
締切　昭和五十九年十月二十日㈯必着
審査方法　予選、十一月上旬に原稿審査（テープを含む）を行い、10名の決勝大会出場者を選考する。決勝大会は昭和五十九年十二月二日㈰国立オリンピック記念青少年総合センターにて開催される。
賞　外務大臣杯　鳩山杯
申込先　〒一二二　東京都文京区音羽一－七一　友愛青年連盟事務局宛

第四回友愛杯争奪バレーボール大会開催要項

本年も友愛杯争奪バレーボール大会が開催されることとなった。

大会実施要項
主催　友愛青年連盟
日時　昭和五十九年七月二十日㈮午前九時～午後五時
会場　中央区立総合体育館　〒一〇三　中央区日本橋浜町二丁九－一区立浜町公園内（六六八）一五〇一
参加費　一チーム　二〇〇〇円
締切　七月十八日㈬必着
申込先　〒一二一－七一－一　友青年連盟内　事業部次長　岩島毅　TEL（九四一）二八〇一
キャプテン会議　試合に先立ち、ルール等の打ち合わせをキャプテンに、左記にて行います。
昭和五十九年七月二十一日㈯午後二時～三時　中央区立総合体育館小会議室
参加者数　選手十二名、監督一名、コーチ一名、マネージャー一名　計十五名
問合せ　三区バレーボール協議会　代表　畠郁子（六三五）〇〇三一まで

中央日誌

5／10　第一回中央常任委員会（本部事務局）
11　事務局会議（本部）
14　㈱青少年育成国民会議事務局幹事会（NYC）
21　全日本友愛英語弁論大会　第二回実行委員会（本部事務局）
22　「I・Y・Y」の取り組について懇談会（国立教育会館）
25　日中青年友好交流事業第二回運営会（日本青年館）
28　㈱日本友愛青年協会理事懇談会（密政記念館）
29　核兵器禁止平和建設国民会議第二十四回総会（友愛会館）
30　㈱青少年育成国民会議第二十二回運営総会（日本青年館）
6／8　「I・Y・Y」事業委員会（協議所）

美しさにまごころこめて　メナード

髪にダブルパワー。

抜け毛を防ぎ、発毛をグンと促進。

髪濃留〈エキストミルク〉医薬部外品 160㎖ ￥6,000

髪濃留シャンプー 医薬部外品 230㎖ ￥2,500

髪の迫力

髪濃留〈エキストミルク〉は、いままでにない新しいミルクタイプの発毛促進剤です。有効成分がすばやく頭皮になじみ、毛母細胞を活性化させ、発毛を促進します。この髪濃留〈エキストミルク〉の有効成分をより効果的に浸透させるため、フケや雑菌の繁殖を防ぎ、毛孔の角栓を除去する役割を果たすのが髪濃留シャンプー。ペアでお使いになると一層効果的です。

トータルシステムで新登場
- 角栓を除去
- 雑菌の繁殖を防ぐ
- フケ、カユミを防ぐ
- 頭皮の血行を促進
- 毛根の活性化

メナード　カミノール　薬用　髪濃留

メナード化粧品はメナードレディがお届けする訪問販売です

お問い合わせは　メナード化粧品本部消費者サービス室☎052-961-3181（大代表）